

翔生 (しょうせい)

Symbol Logomark: これまで各地商工会議所で使用されている商工会議所マークの下に、コシッパでデザインしたシンボルで装飾されたロゴマークとなっています。白は、商工会議所青年部の略称「Young」



発行 全国商工会議所青年部連合会
東京都千代田区丸の内3-2-2
日本商工会議所中小企業振興部内
☎03-3283-7847

編集 広報委員会

平成8年
(1994年)
11月1日号
通巻 第17号

(第2期 3月-11月発行)

Entrepreneurs Group)の漢字をとりつめたものですが、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト「若さ、熱意、広い視野をもった経営者＝Youth, Energy, Generalist」を表しています。

第14回 商工会議所青年部全国大会 (長崎大会)

人が接点、地域が原点、ふれあい、長崎見聞学。

大会会長 松田 祥吾

第14回 商工会議所青年部全国大会 (長崎大会)スケジュール

11/24 Thursday

- YEG親睦ゴルフコンペ
9:00~18:00 大村南カントリー倶楽部
- 商青連拡大役員会・前夜懇話会
19:00~21:00 ホテルニュー長崎
- ゴルフ表彰式
19:00~21:00 ホテルニュー長崎

11/25 Friday

- 商青連総会議
9:30~12:30 ホテルニュー長崎
- 登録受付
12:00~18:00 長崎県立総合体育館
- ビジネス交流プラザ
12:00~18:00 長崎県立総合体育館
- 企業見学
13:00~18:00 三菱重工業株式会社
- OBサロン
15:00~18:00 長崎県立総合体育館
- 会議総会
15:00~18:00 長崎県立総合体育館
- 記念講演
16:00~18:00 長崎県立総合体育館
講師: ハウス・オブ・ビジネス
代表取締役社長
神谷 隆雄
副社長: ハウス・オブ・ビジネス
アソシエイト
山崎 隆雄
- 懇親会
18:00~19:45 長崎県立総合体育館

11/26 Saturday

- 登録受付
9:00~13:30 長崎県立総合体育館
- 記念式典
9:00~11:30 長崎県立総合体育館
1. 開会宣言
2. 「若さ、熱意、広い視野」
3. 「商工会議所青年部の夢」西郷
4. 商工会議所青年部「若さ、熱意、広い視野」
5. 全国商工会議所青年部連合会会長挨拶
6. 日本商工会議所会長挨拶
7. 長崎県商工会議所青年部連合会会長挨拶
8. 長崎県商工会議所青年部連合会会長挨拶
9. 主催者紹介
10. 来賓挨拶
11. 来賓紹介
12. 祝電披露
13. 講話
14. 参加青年部紹介
15. 次年度全国大会開催地発表
16. 次年度全国大会開催地発表
17. 閉会宣言
- エクスカーション

ごあいさつ



全国商工会議所青年部連合会
会長 佐藤 善三郎

7月、伊万里から始まり、安芸、小山、伊勢、亀田、根室、田辺、柳井、山形と全国を九つにわけて行われたブロック大会は、運営研究会からブロック大会と名称を変更し、YEGとしてのビジョンや道南県連、ブロックのあり方を語り、交流と連携を深め、意義ある大会としていただきました。主催していただいた各地YEGの皆様、御協力をお願いし感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、このブロック大会の集大成ともなる全国大会は今後のYEG活動の基盤となる重要な大会であります。

「明日への創造 地域に挑むYEG」のスローガンを掲げて、創造性、独創性を持って地域に挑んでいこうと活動してきました本年度、本大会に多くの方々に参加いただき、語り合い、刺激し合い、より強固なネットワークを築き、さらにそれを経済団体としてビジネスネットワークへと発展させていこうではありませんか。

この大会が明日への創造の場となることを願っております。全国のYEGの皆様、長崎でお会いできるのを楽しみにしております。

「明日への創造 地域に挑むYEG」のスローガンを掲げて、創造性、独創性を持って地域に挑んでいこうと活動してきました本年度、本大会に多くの方々に参加いただき、語り合い、刺激し合い、より強固なネットワークを築き、さらにそれを経済団体としてビジネスネットワークへと発展させていこうではありませんか。



大会成功を誓い合う、松田祥吾大会会長と
前田茂大会実行委員長

大会成功を誓い合う、松田祥吾大会会長と前田茂大会実行委員長。大会は11月24日(木)はYEG親睦ゴルフコンペ、25日(金)は商青連総会議、26日(土)は登録受付、27日(日)は記念式典、28日(月)はエクスカーションと、1週間を要する大会です。大会は11月24日(木)はYEG親睦ゴルフコンペ、25日(金)は商青連総会議、26日(土)は登録受付、27日(日)は記念式典、28日(月)はエクスカーションと、1週間を要する大会です。

第14回商工会議所 青年部全国大会

- 主催/全国商工会議所青年部連合会
日本商工会議所
- 主幹/長崎県商工会議所青年部連合会
- 開催地/青年部/長崎県商工会議所青年部

「若さ、熱意、広い視野」を掲げて、創造性、独創性を持って地域に挑んでいこうと活動してきました本年度、本大会に多くの方々に参加いただき、語り合い、刺激し合い、より強固なネットワークを築き、さらにそれを経済団体としてビジネスネットワークへと発展させていこうではありませんか。



北海道ブロック●根室大会

北方領土問題を討議



道庁主催の青年部連合会
ブロック大会が根室市で開
催された。大会には道庁
青年部連合会が出席し、又
今年青年部連合会が予定さ
れている北海道工業連合会
も出席した。

東北ブロック●山形大会

分科会で全員が発言

山形市で山形市・山形商
工会連合会主催の東北
ブロック大会が山形市で開
催された。大会には道庁
青年部連合会が出席し、又
今年青年部連合会が予定さ
れている北海道工業連合会
も出席した。



中国ブロック●柳井大会

青年市長、 熱っぽく語る

熱っぽく語る

10月7・8日の両日、第
14回道庁青年部連合会
ブロック大会が山形市で開
催された。大会には道庁
青年部連合会が出席し、又
今年青年部連合会が予定さ
れている北海道工業連合会
も出席した。



道庁主催の青年部連合会
ブロック大会が山形市で開
催された。大会には道庁
青年部連合会が出席し、又
今年青年部連合会が予定さ
れている北海道工業連合会
も出席した。

日本を縦断、YEGの熱き“連携軸” 全国でブロック大会を開催

7月に九州でスタートした全国商工会議所青年部連合会のブロック大会は、東北で幕を閉じました。この2カ月間各地で若き企業家集団が集い、明日の地域社会について話し合いました。「YEGこそが、真の地域の担い手に」と。

北陸信越ブロック●富山大会

白熱の討論、時間が不足するほど



第14回道庁青年部連合会
ブロック大会が富山県で開
催された。大会には道庁
青年部連合会が出席し、又
今年青年部連合会が予定さ
れている北海道工業連合会
も出席した。

東海ブロック●伊勢大会

「伊勢アマネラス物語」に感動

9月1日、東海ブロック大
会が伊勢市で開催された。大
会には道庁青年部連合会が
出席し、又今年青年部連合
会が予定されている北海道
工業連合会も出席した。

近畿ブロック●田辺大会

会場に響く「弁慶鬼若太鼓」



第14回道庁青年部連合会
ブロック大会が田辺市で開
催された。大会には道庁
青年部連合会が出席し、又
今年青年部連合会が予定さ
れている北海道工業連合会
も出席した。

四国ブロック●安芸大会

100%設置の記念大会

第14回道庁青年部連合会
ブロック大会が安芸市で開
催された。大会には道庁
青年部連合会が出席し、又
今年青年部連合会が予定さ
れている北海道工業連合会
も出席した。

関東ブロック●小山大会

時代は今日ー 小山から変わる



平成6年度第14回道庁
青年部連合会ブロック大会
が小山県で開催された。大
会には道庁青年部連合会が
出席し、又今年青年部連合
会が予定されている北海道
工業連合会も出席した。

九州ブロック●伊万里大会

「古伊万里ロマンで 大交流」



第14回道庁青年部連合会
ブロック大会が伊万里市で開
催された。大会には道庁
青年部連合会が出席し、又
今年青年部連合会が予定さ
れている北海道工業連合会
も出席した。



滝川商工会議所青年部（北海道ブロック）

あたり設立後の1年少々を
考えたい。まだまだ手
探りですが、なにかを掴みか
けています。この10月に初
めて対外的に「アビールす
る」各地方企画を紹介しま
す。いま各地の「アビール
する」が、わが瀬川におい
て、まだ「地ビールの」声が
上がらざるも、残念との思い
が、

祭り」と言います。今年で10回目の区切りの年でした。いつになく激しく、たくましいものでした。ここに紹介します。

今年は稀に見る大猛暑でした。水を命に考えその激流のごときエネルギーで立ち向かいます。

一 関商工会議所青年部（東北ブロック）

す。平成6年度は企画運営委員会・経営研究委員会・会員強化委員会・夢'21委員会の4委員会を設置し、積極的に活動しております。また、活性化事業の一つである市民参加の「おもしろ市」も今年で3回目を迎え、「懐かしめのシネマ上映」「まちじゅうのおもしろラリー」「まちじゅうのおもしろ市」「まちじゅうのおもしろマップ」の作成等、生産者・消費者とのお互いの協調・融和・思いやりを育む、楽しい生活の場を創造する事業として盛大に開催したいと思っております。さらには、会員家族交流の一環として地引き網・手の子会・クリスマス会等の事業も予定しております。本年は、会員組織を数人に拡大強化すべく、会員数100人をめざし会員募集活動を行っているところですが、経営の勉強と地域の経済的發展を図るべく、講演会・講習会・移動研修会等を精力的に実施し、次世代を担う人材育成に活動を展開しております。

を創造する事業として盛大に開催したいと思っております。さらには、会員家屋敷の一流として地引き網、芋の子会、クリスマス会等の事業も予定しております。本年は、会員組織をさらに拡大強化すべく、会員募集活動を行うとともに、委員数100人をめざします。経営の勉強と地域の経済発展を図るべく、講演会、講習会、移動研修等を積極的に実施し、次世代を担う人材育成に活動を展開しております。

豊田商工会議所青年部(東海ブロック)

「おいでん、みりん、おどろまい！」のディスコ調の曲に乗せて358人の踊り連、2万5千人の市民が踊る「豊田おいでんまつり」の総踊りが7月29、30日に盛大に行われました。

我が青年部も、商工会議所が祭りの実行委員会の一員でもあるので、地域に貢献できた事業を全面的にバックアップしようと、毎年張り切って参加しています。今年は踊りコンテストの最優秀賞、おいでん大賞」をめざし春から準備を開始。百日前には神社で必勝祈願、踊り連参加登録では徹夜でエンターテインナンバー一番を獲得、踊り連代表「選手宣誓書」を手に入れました。

スター位置の抽選会には好スタート位置を得ようと催事委員長が矢作川をホップン姿で渡る。みそぎ



を行ふ熱の入れよう。本春一週開前と二週開前には青年部主催の「フレイおいでん」でモデル連を招き、踊りの講習会を駅前で開くなど、祭りの盛り上げに積極的に貢献しました。

いよいよ本番。青年部踊り連と踊連「おどろまい」は、全踊り連の代表で「宣誓書」して開幕ひたすら踊り、熱く燃えた2日間でした。結果は健闘賞。でも、みんなの心がひとつになった感動の夏の夜でした。

を行つた熱の入るよう。本書一週前と二週前には各年度主催の「ユレおいでん」でモダン舞を招き、踊りの講習会を駅前で開くなど、祭りの気分が盛り上がり、積極的に買収へ向かふ。

いよいよ本書。青年部郷土り連と郷土（おれん）は全国り連の代表で「宣誓」して開幕。ひとたふら踊り、熱く燃えた二日間でした。結果は健闘裏で、みんなの心がひとつになつた感動の夏の夜でした。

新宮商工会議所青年部（近畿ブロック）

ような大会が開催できるア
イールドは全国的に珍しい。
大会運営には、新宮商工
会議所青年部を中心として
熊野川青年会、熊野川町町
工会、新宮青年会議所など
多くの団体と熊野の自然
カヌーを愛する人達の協力

熊野川青年会、熊野川町
工会、新宮青年会議所など
多くの団体と熊野の自然と
カヌーを愛する人達の協力



によって支えられていました。日本一に成した熊野川カマヤラン大会この大会を通熊野川の清流を守り、育んできた。そんな気持ちをもっと人に感じて頂きたいものです。

全国各地の青年部活動レポート

北から南から、地域で奮闘するYEGの声が届きました。
友情、交流、研究…若き企業家集団のネットワークが、いま大きな広がり
をみせています。変革の時代を乗り越え、21世紀に向かってYEGの挑戦
は続きます。

諏訪商工会議所青年部(北陸信越ブロック)

「」をどうしても諏訪の人達に観てもらいたい。この

感動の映画を10周年事業の目玉にしようと決め、徳川家康の六男・松平忠輝公の311回目の命日（7月3日）に開催することができました。

1926年宮沢賢治が「世界ぜんたいが幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と予見した様に、地球全体が幸福を实践するためには私達一人一人

よう、病氣に囚われたり、
運悪く心けつたり、家や宗
教に心を奪われず、生命の
偉大さに目覺めよう。生命
の限りを生き抜こう／地球
の生命を民族の生命を文化
を次の時代の志者に見事に
引き継ごう。……もういいか

げんで人間としての本分、良心を取り戻そう。利権の喜びに目覚めよう。自戦の喜識は個人から集団社会家畜へと次第に進化する。あなたが変われば地球が変わる。

という天の人・松平忠輝公の啓示を聞きながら、源朝の世の光明を見るための青年部10周年事業すべてのイベントは終わった。

前橋商工会議所青年部 関東ブロック

青年部主幹の会費振分け大会が、3月7日の日曜日に盛大に行われました。古くから日本の伝統ある遊びとして行われていた風揚げは、土州の風には最適な遊びです。この前橋で行われる事を聞いた、全国の風の愛好家の方々から熱い期待を受けていました。前日の前夜祭は、日本の風の会・風愛好家の方々約120名を迎えて、前橋市長、青年部代表幹事、事務局が出席、龍胆太鼓や風の会のオーケストラが行われ

風の会のスタンツ風（スボーツカイト）の妙技、そして最後に行われた大風揚げの段では、我々青年部大風揚げの手作りのダルマ絵入らん大風、群馬県観光課は、ぐんまちゃん。そして市制100周年のマスコット、ふーちゃん。の大風、白根の二十四番の大風など、太根に舞い揚がったとき、主催者でありながら時間を忘れて見入ってしまった感動でした。

徳島商工会議所青年部（四国ブロック）

関内国際空港の開港や、明石海峡大橋開通予定など、徳島にも新しい時代の流れがおしよせてきています。こうした中で青年部では総務、交流、第一（県への諸政策への対応）、第二（市の諸政策への対応）、第三（工業関係、第四「産業、金融関係、第五（労働調査）の七委員会を組織、事業活動を行っています。一例として第五委員会本年度は①労働組合との談話、②外国人労働者に対する情報収集の三事業

「推し」で、取り組むのが「ASEAN 9 党組代表の懇談会」でありまして、ASEAN テームは、インドネシア、フィリピン、シンガポール、マレーシア、タイの 5 ヶ国 10 名とテールを挟んで各国満席付きの会談となり、和気あふみのなかで懇談会は成功にあり、最後に「阿波踊り」をみんなで踊り友好も深めました。

我々、徳島商工会議所所属が何をなすべきか原を覓し、切経路踏しなれば、パイタリテールをもつ

米子商工会議所青年部(中国ブロック)

当青年部は、「人が集まる米子」をテーマとして、米子をいかに活性化するかを考えた。その中で核となるコペンションビルが是非要ということ、そして長い間、設立に而して運動してまいりました。そして昨年、ホールの設けも決まり、また、コンシジョンビュローも県ほうで設立した。いまだくくろが立ちました。街づくりとは、このように自分たちの町をどのような街にし

の我が国が21世紀へ向けた、これら我々が立っへ向けたどんな理想を描くどんなばらしい絵を描くかを考える大事な時を迎えています。そして、その絵が現実にするよ、会員一人一人が丸となつて活動していきいと考へていきます。

また、本年度は創立15周年を迎える年でもあり、より行う15周年記念事業、月により一層会員同志連絡つなかりを深めていくことができればと考えております。

沖縄宮古商工会議所青年部(九州ブロック)

警察なれあひパーティの料理発注及び準備・運営、年次片付けと大会当日の引かれ、エードステーション、受の飲食場所やスポンジ等、救済し場所の準備、配付及び大会役員・ボランティア総務6500食の弁当など配付などです。随で大会成功の為に頑張ってください部であります。

これから、地域経済活性化の、当青年部は地域各種イベントへ積極的に加わっていきなれと思います。

GAEA SYMPHONY
地球交響曲
ガイアシンフォニー

しょうせいれん なつとわーく

商青連は、設立以来、組織の強化と活動の活性化をめざしてきました。その商青連も、変革の時を迎えています。山積された課題に全国各地から出向しているメンバーが懸命に取り組んでいます。各委員会の奮闘ぶりをお伝えします。

広報委員会

情報ネットワークの構築を

全国4000事業、会員数3万人の組織になろうとしている商青連。各地で地域の中心になるという青年経済人たちのネットワークをどのように構築してあげばよいのか。広報委員会に寄せられる期待と課題は非常に大きいものがあります。年々広行する「地産、地消」の青年経済の動きを伝える「情報ネットワーク」を構築して、Gが相互にビジネスの情報



しかし今後は、経済や行政関係機関、他の青年団体など対外的にもうと情報発信をしていかなければならぬ。さらに全国のYとGが相互にビジネスの情報

研修委員会

交流と連携がキーワード



本年度の研修委員会のテーマは「交流と連携」。商青連加入のメリットは、会員にとっては個人の交流、多くの同業種を交流し、貴重な情報入手し、広い視野でのビジネス交流を通じて、技術的な解決や販路の拡大をはかることも可能。

もう一つは単会相互の交流。商連は、制約と連携しながら、機軸を分担して共に発展していく時代。『オラが村さあめれば』という時代は終わった。地域が連携していくためには、どうしても中核中核都市に青年部が必要だ。中核都市の青年部はビジネス

特別委員会

加入のメリットを提案

商青連の特別委員会は、その時代の変化に応じて重要な課題に取り組んでいく。平成25年度は、加入のメリットを提案し、加入を促すことが目的である。私は、商青連は経済団体である

総務委員会

県連の活動調査を実施



組織の活動に歴史的变化が顕著に現れている。YとGの両方に重点を置く。県連の活動調査を実施する。これは、県連の活動状況を把握し、あるべき姿を提

案する事によって、組織全体の働き合わせの円滑にする。また、加入のメリットを提案し、加入を促すことが目的である。私は、商青連は経済団体である



「G」のメンバーの多くは、経済団体としての役割を忘れてしまっている。各委員会の活動をしていこう。各委員会の活動をしていこう。各委員会の活動をしていこう。

本誌員（編集）

本誌員（編集）

組織強化委員会

組織強化は永遠のテーマ

商工会議所活動の一環として、各地青年部を巡って、商青連として組織の強化を図る。組織強化は、組織が存続する限り、永続的な課題である。1年間の委員会活動では、多くの課題がある中で、ひとつずつ行なっていく。これは、組織強化は、組織が存続する限り、永続的な課題である。1年間の委員会活動では、多くの課題がある中で、ひとつずつ行なっていく。



私の担当の西国、九州地区の方には、その組織強化の電話で、お話をいたしました。『お話を、先行に終われたことは、以上の喜びです。』

広報委員会より

EDITOR